

令和9年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
57	福島県立磐城農業高等学校	全日制課程

アドミッション・ポリシー

磐城農業高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ①農業に興味・関心があり、実習等への積極的な参加を通して、就農または農業指導者あるいは関連産業への就職や進学を目指し、意欲的に学校生活に取り組むことができる生徒
- ②各教科・科目の授業を真剣に受け、自己の学力を伸ばし積極的に各種資格取得を目指すことができる生徒
- ③部活動や生徒会活動、農業クラブ活動など自分の個性を伸ばす諸活動に積極的に取り組むことを通して、学校全体の活性化に貢献することができる生徒
- ④基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科		本校の教育目標は、「自然を愛し、教養豊かで心身ともに健全な社会人の育成」であり、基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる次のような生徒を求めている。 ・A型（学習型）：各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体現に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・B型（部活動）：本校が指定する部活動（野球、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、柔道、吹奏楽）において中学校の部活動や地域クラブ活動等で顕著な実績を有し、入学後も継続して取り組み、本校の活性化に寄与することが期待される生徒。
食品流通科	25% 程度	本学科では、食品流通の基礎的な知識を元に、食品製造・畜産の分野に関する実践的・探究的な学習を通して、食品製造・畜産・流通に関する分野に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、食品産業分野（製造・畜産・流通）に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的に取り組む生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業や食品産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。
園芸科	25% 程度	本学科では、草花・野菜・果樹・作物・植物バイオテクノロジーを中心とした、園芸及び関連分野に関する実践的・探究的な学習を通して、幅広い知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①農業（特に植物）に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的で、野外実習や実験・研究等に意欲的に取り組む生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。

緑地土木科	25% 程度	本学科では、環境に配慮した道路や橋などの社会基盤及び快適な生活を送るための緑地や公園の設計・施工に関する実践的・探究的な学習を通して、測量士や土木・造園の技術者として社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、土木産業及び造園産業に対して知識・技術の習得を目指し、地域開発などに従事するエンジニアとして社会に貢献することを希望する生徒。 ②学科の専門性を活かして、土木や造園産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。				
生活科学科	25% 程度	本学科では、農業・被服・食物・保育・福祉に関する実践的・探究的な学習を通して、栄養士・調理師・保育士・看護師・介護福祉士等として地域社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、生活産業分野（被服・食物・保育・福祉）に対して積極的な姿勢があり、知識・技術の習得や資格取得に意欲的である生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業や生活産業への進路意識が強い生徒。 ③家庭クラブ活動等に意欲的に参加できる生徒。				
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点をA型、B型ともに250点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと、中学校時代に打ち込んできたことなどについて本人が記入する。 B型（部活動）で出願する場合は、中学校時代の部活動や地域クラブ活動等の活動状況及び入学後の抱負についても記入する。	「各教科の学習の記録」は135点を満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は85点を満点として、合計220点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験生が自らの考えをまとめ適切な表現で伝えるコミュニケーション能力をみる。 また、部活動の取組や資格取得の取組等をみる。 面接については、点数化し、30点を満点とする。	実施しない。	全体の満点をA型、B型ともに500点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 食品流通科 園芸科 緑地土木科 生活科学科	(40) (40) (40) (40)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点を満点とする。 また、部活動や地域クラブ活動等を含む「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点を満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 食品流通科 園芸科 緑地土木科 生活科学科	「各教科の学習の記録」は135点を満点とする。 また、部活動や地域クラブ活動等を含む「特別活動の記録」および「その他の活動及び長所特技等の記録」は55点を満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 志願者の目的意識と本校で学ぶ意欲を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。 面接については段階評価とする。	作文を実施する。 テーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については段階評価とする。	